

■**米国：ニューヨーク州、同州で過去最大規模の蓄電池導入プロジェクトを承認**

ニューヨーク州公益事業委員会（NYPSC）は2019年10月17日、同州で最大規模の蓄電池導入プロジェクト（31万6,000kW、持続時間最大8時間、リチウムイオン電池）を承認したと発表した。デベロッパーは Ravenswood Development, LLC 社で、約50年前に建設されたレイベンズウッド発電所の火力電源16基を代替することを目的としており、稼働開始予定は2021年3月。同設備はニューヨーク ISO（NYISO）とニューヨーク市の電力会社コンソリデーテッド・エジソン社（Con Edison 社）の給電指令を受ける。